67 号

なでしこ通信

平成 30 年度　新春号

秋田のナマハゲをはじめ、10 の行事が来訪神としてユネスコ無形文化遺産に登録されたことは、まだ記憶に新しいと思います。この来訪神は、一年に一度、異世界から人間の世界に訪れ、家々を巡り、豊穣や幸福をもたらすもので、クリスマスに訪れるサンタクロースも、その一種。日本の正月に訪れ見ることができない「歳神」も含まれるとか。皆様のところにも、きっと「歳神」が訪れ、旧年中の禍を払い、新年の幸せをもたらせてくれているのではないでしょうか。

新春のあいさつ

●里親会会長　　眞保和彦　「新しい年の始まり」

新年あけましておめでとうございます。

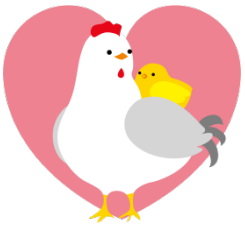
昨年は第 64 回関東甲信越静里親協議会静岡市大会開催にあたり、多くの皆様のご協力のおかげで、素晴らしい大会にしていただきました。大会参加者は、ボランティアスタッフを含め 800 名以上の方の参加と、これまでで最高の参加者となりました。本当に有難うございました。

さて、本年は、「新しい社会的養育ビジョン」を具現化するための「都道府県社会的養育推進計画」が策定され、各自治体が具体的な目標を定めて、さらに家庭養育を進める大きな変革の年となります。子どもが権利の主体であり、子どもの最善の利益を保障するために養育の当事者である私たち里親はもっと学び、もっと多くの仲間と繋がり、共に助け合いながら一人でも多くの子どもたちを幸せにできるよう地域社会に声をあげていきましょう。

皆様のご協力のおかげで、静岡市は児童相談所、支援センター、里親会が緊密な連携のもとで里親委託率を伸ばしてきました。この三者の連携体制があってこそ、より良い里親家庭の支援が可能となっています。いつでも相談できる場所があり、相談できる人がいてくれることは、本当に心強いと思います。他の地域では、学ぶ機会も相談できるところもなく、助け合う仲間も少ないなかで養育に悩んでいる里親が沢山います。静岡市で里親になれたことは本当に幸せだと思います。

私たち里親がより良い養育をするためには、しっかり子どもと向き合うこと、仲間や支援者と繋がること、悩みや困り感を率直に伝えられること、いつも学び続ける姿勢が必要です。これらは、的確な支援をより早く受けるために必要な、里親にとって一番大切な養育スキルです。

今年も、「向き合い、学び、繋がり、開かれた養育」を進め、子どもたちのために共に力を合わせて頑張りましょう。



新しい里親さん紹介

養育里親・養子縁組里親登録年月日　平成 30 年 12 月 19 日

□　駿河区　1 組

表彰受賞者紹介

- **第 64 回関東甲信越静里親協議会静岡市大会**
  平成 30 年 7 月 8 日（日）
  関東甲信越静里親協議会会長表彰被表彰者　葵区　里親　ご夫妻

- **第16回静岡市社会福祉大会**
  平成 30 年 10 月 24 日（水）
  静岡市社会福祉協議会会長表彰被表彰者　葵区　里親　ご夫婦

- **平成 30 年度静岡県健康福祉大会**
  平成 30 年 10 月 25 日（木）
  知事表彰被表彰者　清水区　里親　ご夫妻
  静岡県社会福祉協議会会長表彰被表彰者　清水区　里親　ご夫婦

- **第 63 回全国里親大会石川大会**
  平成 30 年 11 月17 日（土）
  全国里親会会長表彰被表彰者　葵区　里親　ご夫妻

平成30年度　スキルアップ研修会報告

コモンセンスペアレンティング

講師：児童相談所　望月たえ子氏
平成30年10月　　全2回　　0里親

コモンセンスペアレンティング（CSP）は、親が、暴力や暴言ではない方法で子どもとコミュニケーションをとり、**正しいしつけを行うための技術を学ぶ**というものです。**子どもならではの習性に対し親がどうアプローチすべきか**を学びます。

・子どもの話を聞くときに有効な姿勢や距離間
・わかりやすい説明の仕方
・効果的な褒め方・叱り方
・親自身の怒りや戸惑いをコントロールする方法

具体的には上記のような内容を、映像やテキスト、ロールプレイングなどによって実践的に学習できます。心理学などの科学的根拠に基づいたプログラムなので、自分では引き出せなかった子どもの一面を発見できる、子育てに自信が持てるなどのメリットが期待できます。

昨年度　スキルアップの１部として、なんでもいやいや期（2歳～3歳）のお子さんを育てている里母さん3名に受講していただきました。
今回は、またお願いしたいという要望があり　リピーターの方も受講しています。
いやいや期は、子育ての最初の関門！？‘何でも自分でやりたがる’、‘手をだそうとすると嫌がる’、‘いうことを聞いてくれない’などと、毎日頭が痛い時期でもありますね。

今までの受講者の感想として
・早速家で試してみました
・今の時期に受講できてよかった
・次の受講日が親子ともに楽しみでした
と、言う感想がありました。悩みが多い時期に具体的な対応や声かけを教えていただくことで、笑顔が増える毎日になったら子育ても楽しくなりますね。

思春期の子ども達

日時：平成30年9月18日（火）
講師：静岡福祉大学
　　上野先生
参加者：里親９名

思春期というと「嵐が過ぎるのを待つ」「腫れ物に触るように扱う」「何を考えているのかわからない」など、養育者としても対応に頭が痛いところです。
上野先生からは、まずエリクソンの８つの発達を用いて発達の過程をわかりやすく説明していただき、その流れで思春期特有の表れ、講義をしていただきました。
携帯電話の問題、男女の交際まで今どき思春期が直面する問題についても話していただきました。

前半は、先生の講義、後半は、AB グループに分かれてグループ討議をしました。参加者は活発に意見を取り交わしていました。

思春期のお子さんを養育している里親さんはもちろん、これから思春期を迎えるお子さんを持つ里親さんにも聞いていただきたい内容でした。

子どもに任せる、子どもを認める、なかなか意識を持たないとできない事ですね。
子ども主体の養育を改めて教えていただき “なるほど納得”と参加者からは声が上がっていました。

参加者の感想

・子どもの発達の過程がよくわかりました。
・子どもの成長を「待つ」「認める」が大切なんですね。

養育体験談

日時：H30 年　10 月 6 日（土）
アイセル２１　4F　４２研修室
参加者：里親９名　センター2 名　計 11 名

今回は「家庭再統合と新たな養育」M 里父さん「実親との交流」S 里母さんに養育の体験談を話していただきました。
体験談の後は、２つのグループに分かれて感想などを話し合っていただきました。
体験談についての感想や、自分の養育に照らし合わせた話などが出ていたようでした。

参加者の感想

・里母里父　それぞれ協力して養育されている様子が聞かれました。
・S 里母さんの話を聞いて、とても励みになりました。

発達･障害の理解

日時：H30 年　11 月 21 日（水）
講師：藤枝特別支援学校　特別支援コーディネーター
池上千穂先生
参加者：里親 15 名

今年静岡市内の支援学校から藤枝支援学校に転勤された池上先生ですが、昨年度好評だったので今回も講師をお願いしました。

当日は、遠方から来られても疲れを感じさせない、楽しい語り口で、あっという間の２時間でした。

今回は昨年の復習から始まり発達障害、進路、新しく始まった高校の通級教室の情報や、発達に課題を持つ支援が必要な子どもに対する性教育についてなど、前回より盛りだくさんの内容をお話していただきました。

実際先生が、使用されている書籍の紹介もしていただきました。

参加者の感想

・わかりやすい研修でよかった。
・子どもの特徴を知って、対応することが大切だということがわかった。
・書籍の紹介をしてもらったので、早速インターネットで調べてみようと思います。

平成30年度の新しい研修

スタート研修（3回連続講座）
養育を始める前に受けたい基本の研修

講師　静岡県立短期大学
　　松平千佳先生
会場　少年の家
参加者　のべ１８名
保育　のべ４名

テーマ「自分をふりかえる」
「親の役割とは？」「子どもから見た世界」

アンケートより（要約）

・子どもへの拒否感、怒りの感情に蓋をしたいと思っていたが、今後は嫌な感情があれば素直に気持ちを表し、蓋を開けて空気を入れ替え、自分の心をハッピーにしていきたい。
・子どもの感情を悪いことだと思わず、コントロールできるように気持ちに名前をつけてあげればいいとわかった。
・子どもの立ち位置で想像してみると、普段気づけなかったことを理解できた。
子どもはできると思ったのにうまくできなくて「悔しい」「悲しい」。おとなに代わりにやってほしいのではなく「一緒に」「やれるようサポートしてほしい」気持ちなんですね。
・私の養育は指導的介入が多すぎた。ティーチングよりコーチング。コーチングよりパートナーシップ頑張ります。

「安心感の輪」研修
（６回連続講座）
小さな子どもを受託している
里親さんのための研修

講師　静岡福祉大学
　　上野先生
会場　児相多目的室
参加者　のべ３３名
保育　のべ１９名

テーマ「アタッチメント理論に基づいた
　　乳幼児を持つ養育者へのビデオを用いた介入プログラム」

受講者の声（抜粋）

・受託して張り切っていたものの、家事などで子どもの欲求に応えられず罪悪感を持っていたが、子どもが求めるうちの３０パーセント応えることができれば子どもは安定すると聞き安心した。
・自分の子育てに不安を感じていたが、「完璧な親じゃない方が子どもの自発性や成長を引きだす」と聞きほっとした。「完璧な親ではなく、ほどよい親を」の言葉が印象に残った。
・子どもが要求をしたことにNOを言うことが難しい。泣きだしたら困る、子どもとの関係が悪くなる、小さい子にどう説明すればよいかわからない、等の理由で応じてしまう。
でも、親が毅然と制限のラインを引くことが、子どもの安心感につながると聞き目からうろこが落ちた。

始　動　！
Cキャリア Cカウンセリング Pプロジェクト!!

　子どもたちに
“おとなになりたい”“将来のことを考えてみたい“と
思ってもらいたいという願いから導入したプロジェクト。
　初めは緊張気味の小中学生６人でしたが・・・
お手伝いの大学生のお兄さんお姉さんとも仲良くなり、
この日を楽しみに参加しています!(^^)!
☆詳しい内容は次回なでしこで報告します。
☆来年度はメンバーチェンジして実施の予定です。

第１回目は、東部の里親家庭で育った、ユミコお姉さんのお話を聞きました。

☆彡☆彡☆彡☆彡☆彡☆彡☆彡☆彡☆彡☆彡☆彡☆彡☆彡☆彡☆彡☆彡☆彡

お仕事フェスタ

　昨年　初めて開催され、大変好評だったため、今年度も、下記日程で実施予定です。社会福祉法人春風寮「児童家庭支援センターはるかぜ」のお仕事フェスタ事務局が中心となって準備を進めています。

お仕事フェスタとは……
　対象は、小学校４年生以上です。参加希望の子どもから事前に興味のある職種を募集し、当日は、各ブースに分かれたライフワーカーさんに直接、その仕事を選んだきっかけや、その仕事の魅力を伝えてもらい、大人になることの“楽しさ”働くことの“喜び”を体験するものです。

昨年度の様子です

日時：平成３１年２月１６日（土）午前中（詳細未定）
会場：焼津市　和田地域交流センター　わかしお
対象：小学校高学年から高校生までで、
✓気になる仕事がある人
✓仕事に興味がある人
✓働くことに興味がある人

今年度開催のご案内

本申込用紙は、ただいま準備中です。少々お待ちください
※申し込み〆切は、平成３１年１月１８日（金）を予定しています。

平成 30 年度　里親月間記念講演会

「崩壊家庭の子どもたち～傷つく子どもを支えるためにできること～」

講　師　　石川　結貴 氏（ジャーナリスト）

◇　日　時　平成 30 年 10 月 14 日（日）13:00～15:30
◇　会　場　静岡市葵生涯学習センター４階研修室
◇　参加者　81 名（参加者 52 名、託児 8 名、係員 21 名）

今、大きな社会変化に直面し、教育や医療、福祉とつながれないまま放置される子どもたち、スマホや SNS 利用などインターネット関連に翻弄される子どもたちの報告は、初めて聞くような数々の事例に、ただただ圧倒されるばかりでした。子どもたちがこのような深刻な問題に引き込まれないようするためには、今までとは違う社会システム、地域連携の構築の訴えに、至極納得させられました。豊富な現場取材に裏打ちされた氏の自信をもった語り口調に、あっという間の 1 時間半でした。

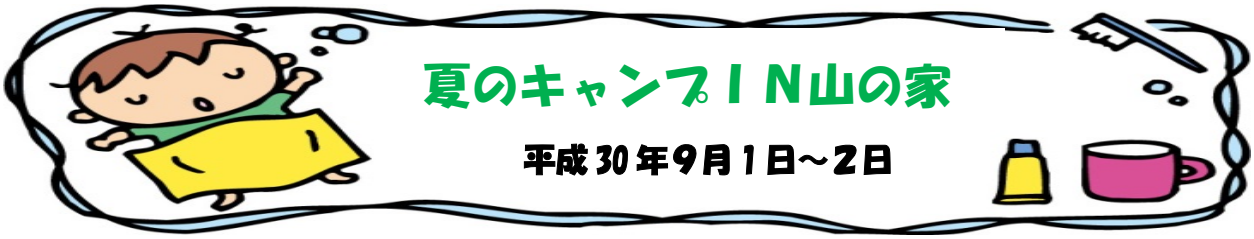
子どもをスマホの有害な情報から守るためにどう指導したらよいかという会場からの質問に対しては、先生からは大人目線でいうのではなく、子どもにしっかりと向き合って話をすれば、子どもも真剣に答えてくるという回答がありました。親として、つい、ダメ出しをしがちですが、子どもとどういう結果になるかを含め話し合うことの大切さを知る貴重な機会となりました。

講師プロフィール

1961 年静岡県伊東市生まれ。
主婦、母親としての自身の生活体験を生かし、家族、子育て、教育問題などを独自の視点で取材。
豊富な取材実績から現代家族のリアルな問題を描き出す話題作を次々と発表してきた。単行本の刊行や講演活動、テレビ出演など多方面で活動する。

主な著書

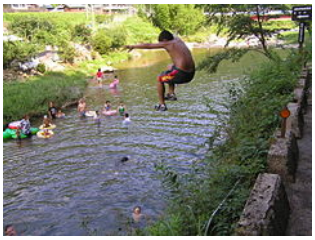
『スマホ廃人』　文春新書/文藝春秋社
『ルポ　居所不明児童～消えた子どもたち』　ちくま新書/筑摩書房
『ルポ　子どもの無縁社会』　中公新書ラクレ/中央公論新社
『子どもとスマホ～おとなの知らない子どもの現実』　花伝社

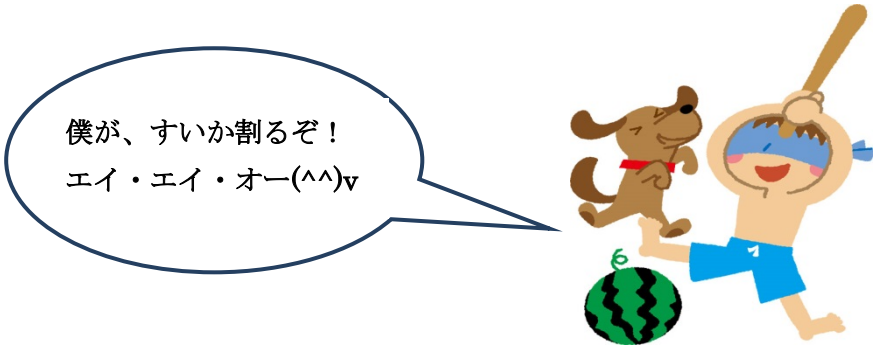


夏のキャンプ ＩＮ山の家

平成 30 年9月1日～2日

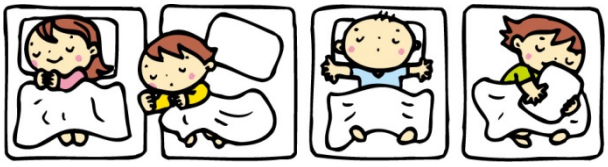
平成 30 年 9 月 1 日から 2 日島田市の山の家にキャンプに行ってきました。総勢 79 名の大人数でした。
川遊び・すいか割り・ゲーム大会・手品・カレー作り・キャンドルサービス・花火大会と盛り沢山のプログラム。
でも、一番の楽しみは子ども同士、大人同士のおしゃべりタイム。時間を忘れて喋る・喋る・・・(^^)
とても楽しい1泊2日でした。





川遊び、楽しいから大好き♡

今年は男の子が大活躍！！
美味しいカレーを作ってくれました。



キャンプの感想

- 友だちと夜遅くまでおしゃべりして楽しかった。
- 川遊びもすいか割りも、もっとやりたかった。
- カレー作りで野菜を炒めたり、カレー粉入れたり大変だった。
- 洗い物を頑張った。
- 朝ご飯、美味しかった。
- 夜のおしゃべり最高に楽しかった。

クリスマス会

日　時:平成30年12月８日

場　所:静岡市児童相談所

参加者:86人

なでしこ会のクリスマス会。大人も子供達もワクワク♪♪
ゲーム・自己紹介・いただきますゲーム・里父さんや児相職員さんの読み聞かせ。
今年は、最高のゲストさんも来てくれました。
ひろまるこちゃん・PA PUMP・ひょっこりひろこの登場に参加者みんなが、くぎづけでした。

PA PUMP は１週間前から youtube を見ながらもう特訓。
当日は完璧。ノリノリのダンスをありがとう。
その後はお待ちかねのサンタクロースが登場♪
今年もサンタさんは素敵なプレゼントを届けてくれました。
最後は、サンタさんもトナカイさんも PA PUMP・ひょっこりひろこも参加者もみんなで「Ｕ・Ｓ・Ａ」を踊り、大盛り上がりでした！！

笑顔いっぱいのクリスマス会　大人も子供達も大満足の１日でした。

「里親の日」 啓発活動

静岡市呉服町通りにて

里親制度を市民に広く知ってもらうため、**10 月 4 日**の「里親の日」にちなんで全国一斉里親制度啓発「**One Love キャンペーン**」が行われました。静岡市里親会も会長はじめ 10 名程度で呉服町通りにて約 500 枚の啓発チラシを通行人に手渡しました。決して怪しい者ではありません！と、普段以上にさわやかな笑顔に務めたつもりではありますが足を止めていただく事ってなかなか難しいものです

それでも中には熱心に話を聞いてくださる方もいて、意味ある活動だったと思っていま

一日里親体験会　10月13日(土)

駿府匠宿 と 安倍ごころ へ！！

７組の里親希望者が参加し、静岡ホームの３才、４才の子ども達と楽しく過ごしました。

駿府匠宿では、蒔絵ストラップ作り。
初めて出会ったお互いだけど、顔を寄せ合って小さなシールを貼ったり、色を塗ったりするうちに仲良しに❤
お土産もできて子どもたちは嬉しそうでした(^^)/

安倍ごころでは、お弁当と自由あそび。
子どもの食欲にびっくりする参加者のみなさん（笑）
食後は思いっきり体を動かして遊びました！
足湯も気持ちよかったね(^^♪

体験会に参加してくださった方の声

🔰動き回るので追いかけるのに大変だったけどとても楽しい１日でした。
🔰最後の方はしたいことを言ってくれて、もっと長く一緒にいたいと思いました。お見送りが少し辛かったです。
🔰実際、里親をされている方とお話ができて、里親への関心が高まりました。
🔰ペアの子どもが懐かず困りました。しかし嫌ではなく、どうすればいいのか？と思いました。多分子育てにはこういうことが沢山あるでしょう。やってみたいと思いました。

💖モデル里親として、参加者に体験談を話してくれた３組の里親さん。

💖毎年、ご協力いただく静岡ホームの職員の皆様。

ありがとうございました！！

H30. 12. 14　アイワチャリティコンサート収益金寄贈式

アイワチャリティコンサート実行委員会は、毎年、静岡音楽館ＡＯＩでチャリティコンサートを開催し、その収益金を震災復興応援並びに静岡のこどもたちのために寄贈してくれています。

今年も、11 月 20 日（火）に開催されたチャリティコンサートの収益金を岩手県大槌町、認定ＮＰＯ法人カタリバ、ＮＰＯ法人静岡市子ども食堂ネットワークとともに、当センターに寄贈していただくことになりました。

これを受け、当センターへの寄贈式が平成 30 年 12 月 14 日（金）午前 11 時から少年の家多目的ホールで執り行われました。

寄贈式前の歓談の席上で、眞保会長からは今年 7 月 8 日（日）に開催した関東甲信越静里親協議会静岡市大会が多くの方々のご協力を得て大成功のうちに終わったことについて報告がありました。

また、望月事務局長からは当センターの業務概要と平成 29 年度から実施しているフォスタリングチェンジ・プログラムの運営経費に寄贈されたお金を使わせていただいていることや当プログラムが非常に親子関係の改善に効果を上げていることを報告させてもらいました。

□　当実行委員会

アイワ不動産チャリティコンサート実行委員会委員長		藤井　嗣也　様
㈱アイワ不動産ホールディングス	常務取締役	山本　哲也　様
アイワマネージメント㈱	代表取締役社長	法月　英明　様
アイワホームサービス㈱	代表取締役社長	勝又　崇　様

□　当センター　　理 事 長　　眞子　義秋

事務局長　　望月　秀樹

□　静岡市里親会　　会　　長　　眞保　和彦

静岡市里親家庭支援センター広報大使の委嘱について

静岡市の家庭養護の推進のため、里親家庭の魅力とその素晴らしさについて情報を発信していただく広報大使の委嘱式が去る１０月２６日（金）に執り行われました。

広報大使には、昨年、里親家族をテーマに感動溢れるラジオ番組を制作してくれたＳＢＳアナウンサーの原田亜弥子さん。この制作を通じて、里親制度に深い理解をもたれ、今後も里親への支援協力をしていきたいという強い思いから、この間、様々なところで里親制度の普及啓発に協力してくれています。

静岡のバラエティー番組で高い知名度を誇る原田さん、これからも是非、里親制度の普及啓発のため、活躍してくれるものと期待しています。

編　集　後　記

平成最後のなでしこ号となりました。
皆さん平成はどのように過ごされたのでしょうか？
振り返ってみるといろんなことが思い出されますね。
新しい元号になり、気持ちも新たに何か新しいことを始めようと思っている方もいらっしゃると思います。
新しいことを始めるのには力が必要ですね。でも楽しみもありますね。
そのほんの少しの力が集まれば、大きなパワーとなります。
センターは、子ども達や皆さんのパワーに負けないように、そして微力ながら皆さんのパワーのプラスのちからとなればと思っております。
今年もどうぞよろしくお願いします。

NPO法人　**静岡市里親家庭支援センター**
〒420－0947　静岡市堤町 914 番地の 417（静岡市児童相談所内）
TEL.　275－2252・FAX. **255－2052**
担当者　　望月　根生　髙山
E-mail: satooya@skyblue.ocn.ne.jp

活動報告(10月～12月)

10月3日（水）	スタート研修① 講師　静岡県立短期大学部　松平千佳准教授	少年の家にて
10月4日（木）	里親の日　ONEloveキャンペーン 啓発のためのチラシ配り	呉服町商店街にて
10月5日（金）	第2回キャリア・カウンセリング・プロジェクト 参加者　12人	駿河区にて
10月6日（土）	スキルアップ研修　「里親養育体験談」 参加者　9人	アイセル21にて
10月 11日（水）	相談員「傾聴」研修　アクティブリスニング静岡 相談員会議	少年の家にて
10月12日（金）	ちびっこサロン　参加者　10人	葵区にて
10月13日（土）	里親1日体験会 参加者　28人	駿府匠宿・安倍ごころにて
10月17日（水）	スタート研修② 講師　静岡県立短期大学部　松平千佳准教授	少年の家にて
10月23日（火）	里親サロン 参加者　29人	葵区にて
10月31日（水）	スタート研修③ 講師　静岡県立短期大学部　松平千佳准教授 参加者　①～③のべ18人	少年の家にて
11月2日（金）	安心感の輪」研修　① 講師　静岡福祉大学子ども学科講師　上野先生	静岡市児童相談所にて
11月2日（金）	第3回キャリア・カウンセリング・プロジェクト 参加者　6人	駿河区にて
11月6日（火）	ちびっこサロン　参加者　12　人	静岡乳児院にて
11月9日（金）	安心感の輪」研修　② 講師　静岡福祉大学子ども学科講師　上野先生	静岡市児童相談所にて
11月11日（日）	静岡ロータリークラブ主催　植樹・BBQ大会 参加者　16人	梅ケ島　にて
11月14日（水）	相談員「傾聴」研修　アクティブリスニング静岡 相談員会議	少年の家にて
11月16日（金）	「安心感の輪」研修　③ 講師　静岡福祉大学子ども学科講師　上野先生	静岡市児童相談所にて
11月20日（火）	養子縁組里親登録前研修 講師　静岡市児童相談所　支援第一係　相磯主事 静岡市里親家庭支援センター　根生主任 参加者　12人	静岡市児童相談所にて
11月21日（水）	スキルアップ研修 「発達・障害の理解」 講師　静岡県立藤枝特別支援学校　池上千穂氏 参加者　15　人	少年の家にて
11月22日（木）	静岡市里親会　役員会	静岡市児童相談所にて
11月27日（火）	里親サロン 参加者　26人	駿河区にて

11 月 30 日（金）	安心感の輪」研修　④ 講師　静岡福祉大学子ども学科講師　　上野先生	静岡市児童相談所にて
12 月 1 日（土）	制度説明会 参加者　　8 人	ふしみやビルにて
12 月 7 日（金）	安心感の輪」研修　⑤ 講師　静岡福祉大学子ども学科講師　上野先生	静岡市児童相談所にて
12 月 7 日（金）	出前講座　　「養育体験発表」　　駿河区里親 参加者　　45　人	静岡県立短期大学部にて
12 月 8 日（土）	合同サロン　クリスマス会 参加者　　86 人	静岡市児童相談所にて
12 月 14 日（金）	安心感の輪」研修　⑥ 講師　静岡福祉大学子ども学科講師　上野先生 参加者　①～⑥のべ 33 人	静岡市児童相談所にて
12 月 14 日（金）	第 4 回キャリア・カウンセリング・プロジェクト 参加者　4　人	駿河区にて
12 月 15 日（土）	スキルアップ研修 「ティーンのためのクッキング」　　講師　佐野容子氏 参加者　　10 人	葵区にて

12 月 29 日（土）～1 月 3 日（木）　　静岡市里親家庭支援センター　休業日

＜ 今後の予定 ＞

1 月 17 日（木）	里親更新研修	
1 月 27 日（日）	新春もちつき大会	（申込み受付中）
2 月　1 日（金）	ちびっこサロン	（申込み受付中）
2 月 16 日（土）	お仕事フェスタ	焼津市
2 月 26 日（火）	乳児院　懇談会	
2 月 27 日（水）	里親サロン	（申込み受付中）
3 月　3 日（日）	ワイワイ祭り	アイセル 21

会費、寄付金の納入に感謝いたします！

（9 月 1 日～12 月 15 日）

納入者一覧表（敬称略・順不同）

正会員　清水加代

賛助会員　高橋三紀子　江川社会福祉士事務所　萩原孝之　萩原千香子

特別会員　静岡市里親会

寄付者　加治正行　高橋三紀子　　中川雅夫　江川社会福祉士事務所　久保坂篤　伊東としひろ後援会　近藤正子　清水加代　望月秀樹　望月亜紗子　ｱｲﾜﾁｬﾘﾃｨｺﾝｻｰﾄ実行委員会　東海ﾋﾞﾊﾞﾚｯｼﾞ　匿名　丸谷百合子

皆様から寄せられた会費や寄付金は、本センターが取り組む事業のために大切に使わせていただきます。
今後ともご支援をよろしくお願いいたします。